

水土里情報を活用した中山間地域等直接支払い等の傾斜度算定に活用可能なシステムについて紹介します

今回紹介する団体：群馬県、水土里ネット群馬、中山間対象市町村

取組概要

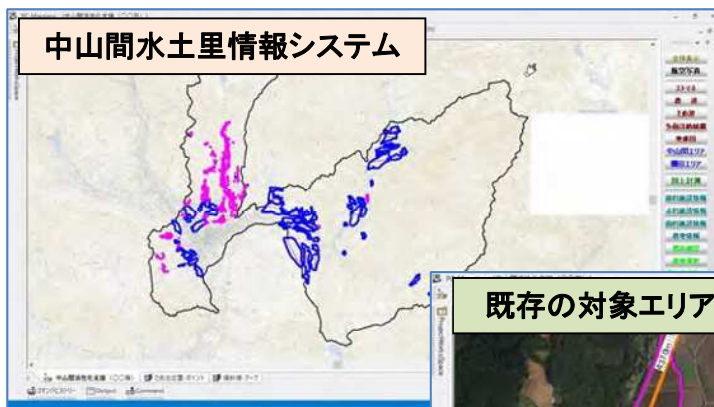
内容： 中山間地域等直接支払い制度の申請に必要な集落協定および対象農用地を水土里情報システム上に配置して、対象となるエリア名や傾斜判定結果等も表記し、位置や勾配等の確認や検索等を容易にするシステム。

また、県や各市町村に配布するビュー型のシステム上でも、画面上で標高や延長等が確認できるため、新たなエリアを選定するにあたり、概算の勾配や事業の対象となるかどうかの判定が可能なシステムとなっている。

経緯： 水土里情報を活用し中山間地域等直接支払い対象市町村での農用地のGIS化を行ったが、市町村にその成果としてシステムを配布するにあたり、新たな地区の選定に水土里情報システムを使いたいとの要望を受け、簡易的な方法ではあるが市町村の各担当者レベルでの勾配や延長等の確認が可能なシステムを作成した。

取組による効果

- ・ 今までは専用のシステムや有償のアプリケーション等を使用して算定していた傾斜度等の情報が、市町村担当者が概算の延長や勾配を確認でき、新規のエリアを選定するにあたり簡易的に確認が取れる。



傾斜線始点確認



傾斜線終点確認

